



# つながり ひるがり

## みんなで守る、2つの大事なこと



あっという間に冬休みが終わり、3学期がスタートしました。冬休み期間中に、福小の子ども達が大きな事故や事件などに遭ったという連絡はありませんでした。本当に嬉しいことです。日頃からのご家庭での声かけ、見届けのおかげです。ご協力ありがとうございました。3学期の始業式で生徒指導主事から次のような話をしました。

### ① たった一つの大切な命を守る行動をする。

- ・ 交通ルールを守る。(安全な登下校。正しい横断歩道の渡り方。ヘルメット着用。など)
- ・ 危険な遊びをしない。(子どもだけで、火を扱うこと。遊ぶ場所も考える。など)
- ・ 「いかのおすし」を守る。(知らない人には、十分気を付ける。)
- ・ 集団行動がしっかりできるようになる。(命を守る行動につながる。)

### ② いいことはすすんでやり、悪いことはしない。

- ・ 公共施設のきまり、マナーを守る。
- ・ 携帯、スマホ・タブレット・ゲームは、家庭のルールを守る。(特に、SNSの使い方)
- ・ お金を大切に使う。(貸し借りやおごる、おごらせることが絶対にないように。)
- ・ 思いやりのある言葉をたくさん使う。

4月から継続して指導をしてきた内容です。3学期は「学年のまとめ」と「次の学年への準備期間」です。上記した内容はもちろんですが、各学年でこれまでがんばってきていることもしっかり継続させてほしいと思います。今年もどうぞ、よろしくお願い致します。

## 防災について考える

おさない



はしらない



しゃべらない



もどらない



ちがやらない



昨年、元日に能登半島地震が発生し、たくさんの方が被害に遭われました。1年が経ちましたが、今でも元の生活ができていない方がたくさんいらっしゃいます。学校では、9月に地震・津波の避難訓練を行いました。避難する時のキーワード『おはしもち』の押さない・走らない・しゃべらない・戻らない・近づかないの確認と避難経路の確認が再度必要だなと感じています。また、緊急時のいざという時に、安全に素早く避難ができるように、日頃から集団行動がしっかりできるようにしたいと考えています。集団行動と聞くと、体育の時だけというイメージがありますが、学校生活ではいろんな場面で集団行動の場があります。例えば、チャイムがなったら静かに黙想をする。教室を移動する時は、素早く静かに廊下に並ぶ。人の話を静かに聞く。放送が始まったら静かに聞く。などです。

改めて、日頃からの備えがいかに大切なのかを考えさせられる出来事です。ぜひ、ご家庭でも耐震対策やハザードマップの再確認、家族の緊急時の連絡方法や避難場所の確認、備蓄品の確認等、防災の取り組みについて考えるいい機会ではないでしょうか？

## 送迎について

お子さんの健康状態やご家庭の事情で、車で送迎をされる際は、寿楽園前の市民駐車場で、お子さんは乗車・降車するようにお願いいたします。

子ども達の安全な登下校のためにご協力よろしくお願いたします。